財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針
(1)有価証券の評価基準及び評価方法
　満期保有目的の債券･･･償却原価法によっている。

(2)固定資産の減価償却の方法
　リース資産･････リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3)引当金の計上基準
　退職給付引当金･･･期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
　賞与引当金･････翌期に支給する賞与のうち、支給対象期間が当期に帰属する支給見込額を計上している。
(4)リース取引の処理方法
　①ファイナンス･リース取引
　　該当するものはない。
　②重要性の乏しいリース取引については、賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

(5)消費税等の会計処理
　消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更
　変更なし。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	1,993,277,157	0	224,365	1,993,052,792
普通預金	6,722,843	224,365	0	6,947,208
小計	2,000,000,000	224,365	224,365	2,000,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	133,175,074	14,008,206	3,629,880	143,553,400
周年事業積立金	0	0	0	0
小計	133,175,074	14,008,206	3,629,880	143,553,400
合計	2,133,175,074	14,232,571	3,854,245	2,143,553,400

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
投資有価証券	1,993,052,792	(　1,993,052,792)	(　0)	-
普通預金	6,947,208	(　6,947,208)	(　0)	-
小計	2,000,000,000	(　2,000,000,000)	(　0)	-
特定資産				
退職給付引当資産	143,553,400	-	-	(　143,553,400)
周年事業積立金	0	(　0)	(　0)	-
小計	143,553,400	(　0)	(　0)	(　143,553,400)
合計	2,143,553,400	(　2,000,000,000)	(　0)	(　143,553,400)

5. 担保に供している資産

該当するものはない。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当するものはない。

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
（貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合）

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未 収 金	89,448,602	0	89,448,602
合　計	89,448,602	0	89,448,602

8. 保証債務等の偶発債務

該当するものはない。

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第153回利付国債	191,625,687	174,617,600	△ 17,008,087
第159回利付国債	196,189,630	161,758,800	△ 34,430,830
28年度4回北海道公募公債	100,000,000	99,780,000	△ 220,000
千葉県第28回20年公募公債	100,000,000	69,310,000	△ 30,690,000
兵庫県第40回20年公募公債	100,000,000	69,910,000	△ 30,090,000
千葉県第30回20年公募公債	100,000,000	69,110,000	△ 30,890,000
埼玉県第8回15年公募公債	100,000,000	81,020,000	△ 18,980,000
令和5年度第1回三重県公募公債（グリーンボンド	10,000,000	9,069,000	△ 931,000
第248回共同発行市場公募地方債	200,000,000	181,740,000	△ 18,260,000
第24回大阪府公募公債	300,000,000	224,971,500	△ 75,028,500
島根県令和5年度第1回公募公債	100,000,000	75,124,500	△ 24,875,500
神奈川県第260回公募公債	200,000,000	181,980,000	△ 18,020,000
第147回利付国債	295,237,475	284,444,900	△ 10,792,575
合計	1,993,052,792	1,682,836,300	△ 310,216,492

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産運用益の振替	19,001,635
合計	19,001,635

11. 重要な後発事象

該当する事項はない。